

# PCSA アクションレポート（不正対策研究部会）

令和 1 年 8 月版

## 第 158 回不正対策研究部会

- 開催日時 令和 1 年 8 月 23 日（金） 午後 1 時～午後 3 時
- 開催場所 TKP 上野駅前ビジネスセンター 8A
- 出席人数 部員 9 名、正会員オブザーバー参加者 1 名、日遊協 参加者 2 名、オブザーバー参加者 1 名、合計 13 名
- 出席者 <リーダー>
- 松本 浩 株式会社ヒカリシステム 設備マネジメントグループ メンテナンスチーム アシスタントマネジャー
- <サブリーダー>
- 倉沢 隆志 株式会社ニラク・ジー・シー・ホールディングス リスク管理マネジャー
- <正部員>
- 金子 敦 株式会社ダイナム 法務リスク管理部 リスク管理担当
- 荒田 政雄 夢コーポレーション株式会社 顧問
- 梅野 唯行 株式会社合田観光商事 業務推進部 セキュリティ課 課長
- 春原 正愛 アメニティーズグループ（株式会社アメニティーズ） 監査室 課長
- 柏 信吾 アメニティーズグループ（株式会社パンドラ） 営業支援部 主任
- 平井 信行 株式会社チアエンタープライズ 総務部 法務担当 Mgr
- 山本 譲 株式会社三永 営業部 業務推進課 係長
- <正会員オブザーバー>
- 森 華子 株式会社ダイナム 法務・リスク管理部 リスク管理担当
- <日遊協 参加者>
- 株式会社正栄プロジェクト 1 名、株式会社アプリイ 1 名
- <オブザーバー>
- 高石 隆一 様 有限会社ジャパン・セキュリティ・サービス 代表取締役社長

### 1) PCSA 活動報告

・事務局より、前回 7 月 25 日（木）～26 日（金）開催の拡大不正対策研究部会 in 長野以降の PCSA 活動について報告がされた。

- 7/27 第 28 回依存問題対策プロジェクトチーム
- 7/27 第 190 回法律問題研究部会
- 8/1 第 165 回拡大コスト問題研究部会
- 8/2 第 185 回人事問題研究部会
- 8/22 第 76 回通常理事会
- 8/22 第 18 期第 1 回臨時社員総会
- 8/22 第 69 回 PCSA 公開経営勉強会

## 2) 7月 25日(木)～26日(金) 拡大不正対策研究部会・不正対策勉強会 in 長野 振り返り

## &lt;概要&gt;

開催日 令和1年7月25日(木)～26日(金)  
 開催場所 株式会社アメニティーズ 本社 長野県東御市 部会  
 長野県上田駅近辺 長野県上田市 ストアコンパリゾン  
 上田情報ライブラリー 長野県上田市 勉強会  
 出席人数 部員7名、正会員オブザーバー12名、長野県遊技業協同組合 参加者9名、  
 日遊協 参加者2名、オブザーバー参加者1名、合計31名

## スケジュール:

令和元年7月25日(木) 1日目 不正対策研究部会 in 長野

PM 3:00 第一部 第157回不正対策研究部会 in 長野

PM 5:00 終了

PM 6:00 情報交換交流会 彩色茶寮匠庵

令和元年7月26日(金) 2日目 ストアコンパリゾン・不正対策勉強会 in 長野

AM10:00 第二部 ストアコンパリゾン in 長野

1. 100万ドル上田インター店 2. ニューアサヒ上田インター店

PM12:00 昼食

PM01:15 第三部 第48回PCSA不正対策勉強会 in 長野

上田情報ライブラリー 2F 会議室

## &lt;タイトル&gt;

「最新のゴト情報について」

## &lt;講師&gt;

有限会社ジャパン・セキュリティ・サービス 代表取締役 高石 隆一 様

## &lt;内容&gt;

第1部 最新のゴト情報について（2019年4月19日～2019年7月26日）

・ART 誘発セルゴト新手口 ～遊技機 M～

・糸付き玉ゴト

・ゴト対応の基本 ～失敗例と店側の問題点～

第2部 業界動向について

・依存防止対策への取り組みの重要性

・全国の取り締まり事例

第3部 グループワーク（30分）

・5グループに分かれて、テーマ「各種不正事案に対する現状の問題点と改善方法について」について話し合い、20分後に各グループ1名が代表として発表した。

PM04:00 終了 解散

前回拡大部会 in 長野を振り返って、参加者より意見や感想を募ったところ、今回初めて取り入れた2日目第3部グループワークへの評価が高かった。参加者からは、グループワークの時間を20分から30分へ延長して欲しい、勉強会後にグループワークではなく、①勉強会第1部、②グループワーク、③勉強会第2部と挟む構成などが提案された。また、事後アンケートの実施や拡大勉強会の開催地の選び方についても意見が出た。なお、1月拡大勉強会の開催地として静岡県が候補に挙がり進める事となった。

### 3) 最新ゴト情報・ゴト被害アンケート(7月)について

ゴト被害アンケート、最新ゴトの情報が報告された。

- ・アンケート回答 7 社
- ・被害件数 23 件
- ・被害額 ¥203,150-
- ・警察への通報回数 0 件
- ・被害届申請 0 件
- ・被害届受理 0 件

ゴトは、ドツキ、糸付き玉が特に目立った。他には持ち込みやカード盗難などが発生した。各不正の詳細を説明した後、ドツキを未然に防ぐノウハウが共有された。

### 4) 日本遊技機工業組合 会議についての報告

日本遊技機工業組合（以降、日工組）の会議でゴト情報を共有するため、事前打ち合わせを実施する事が報告された。参加者の選定、並びにスケジュール調整、持参資料について意見が交わされた。

### 5) ゴト種別 対応罪状&押さえるポイント

前月の部会にて、店舗で発見したゴトが窃盗罪なのか建造物侵入罪なのかがわかれば、通報時、もしくは警察の担当者到着時にゴトの説明が理解してもらいやすくなる、ことから「それぞれのゴトがどういった犯罪になるのか、更に押さえるべきポイント」などをまとめることを決定した。アンケートでは、ゴト名称、ゴト説明、ゴト行為、対応罪状、押さえるべきポイントなどをゴト種別に作成、この結果を複数社より得た。ゴトの名称や説明などすりあわせが必要な内容があり次回以降も継続して検討する事となった。

なお、一例としてセルゴトでは以下の様な記述となる。

- |              |  |
|--------------|--|
| ゴト名称：        | セルゴト（ショートゴト）   |
| ゴト説明：        | 何らかの手段で遊技台の扉を開け（または内部に侵入する経路を作り）、そこから器具を挿入してサブ基盤・ハーネスに傷をつけることでショートさせ、不正な信号を送り込んで ART や大当たりを不正に誘発させる。 |
| ゴト行為①：       | 扉、パネルにキズを付ける（損傷を残す）、内部の基盤や配線にキズを付ける  |
| 対応罪状①：       | 器物損壊   |
| 押さえるべきポイント①： | 遊技台の痕跡、ならびに犯行の鮮明な動画  |
| ゴト行為②：       | 不正遊技を目的にホールに入店する   |
| 対応罪状②：       | 建造物侵入  |
| 押さえるべきポイント②： | 遊技をせず、ゴト行為を目的として入店したという動画  |

### 6) 次回開催

- 名称：第 159 回不正対策研究部会  
 開催日：令和 1 年 9 月 25 日（金）  
 時間：午後 1 時～3 時  
 場所：TKP 上野駅前ビジネスセンター 7A

以上